

市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

臨時号



15日の正副議長選挙を行なう臨時会。

市議選の投票は四月二十八日、四十の投票所で朝七時から一斉に行なわれ、この日市内は朝から花ぐもりの天気。四年間の市政の新しい手を決める大事な選挙とあつて、各投票所には開場を待ちきれない若いサラリーマンや野良仕事に出かける前の農家の人達

が列を作り、投票開始と同時に一票を投じました。しかし午後からあいにくの小雨に投票率は前回三十八年の九二・八四％を下つて、開票は同夜七時半から、教小学校講堂で行なわれ、市民注目のうちに審判の結果は刻々明らかになって

四年に一度の統一地方選挙の最後を飾る市議会議員選挙の投票が四月二十八日に行なわれ、新議員三十六名が誕生しました。今回の市議会議員選挙は定員三十六名に対して五十三名が立候補し、白熱した戦いとなり、即日開票の結果、現役二十五名、元議員二名、新人九名が当選、こんど四年間、市民の代弁者として市政の発展をになうことになりました。

投票率 八八・一四％

新市政の担い手決る

として保存しました

議長に岸氏選ぶ

臨時市議会 副議長は磯貝氏

就任のあいさつ
をのべる岸新議長



開選後初の臨時市議会は五月十五日午後一時から開かれ、議長に岸久吉氏、副議長に磯貝義恵氏が選ばれました。選挙後初の臨時会とあつて十五日は三十六人の全議員が出席、地方自治法によつて最年長議員の大竹丑蔵氏（六九歳）が仮議長につき開会されました。

横山市長のあいさつのおと会期三日間と決めて議事に入り、議長選挙が行なわれ、無記名投票の結果、岸氏が第三十七代議長に選ばれました。続いて岸新議長が登壇して就任のあいさつを述べました。さらに副議長選挙の結果、磯貝氏が副議長に当選

市議会議員選挙投票率一覧

投票所	投票率	投票所	投票率
著松	88.36%	門	91.55%
第1. 小高小	86.58%	第1. 市連格所	88.94%
第2. 高小	85.58%	第2. 川集所	94.14%
第3. 仁工女新	87.65%	第3. 一面の埋基会	94.89%
第4. 若日若城小	87.28%	第4. 飯南寺公会	91.70%
第5. 北西小	87.05%	第5. 飯南小	100.00%
第6. 市民会	85.19%	第6. 戸分	99.16%
第7. 小	86.16%	第1. 大川戸小	96.04%
町北	90.48%	第2. 大開投	88.94%
深	96.66%	第3. 戸集投	94.14%
第1. 井投	95.64%	第4. 戸集投	91.70%
第2. 井和投	94.56%	第5. 戸集投	100.00%
第3. 代湯山	97.56%	第6. 戸集投	99.16%
第4. 赤共原田及世	94.98%	東	87.97%
一	96.18%	第1. 市連格所	88.29%
第1. 一筑小	87.22%	第2. 市天川分	92.74%
第2. 一金堀公	88.17%	第3. 市天川中湯	94.24%
高野	94.68%	第4. 市天川中湯	83.81%
神指	91.52%	合計	88.14%
第1. 農業倉庫	91.83%		
第2. 農協倉庫	93.96%		
第3. 農協倉庫	95.63%		
第4. 農協倉庫			

- ▼総務委員会 委員長 金井 博文
- ▼委員 長 齋藤 久右衛門
- ▼文教厚生委員会 委員長 大竹 丑蔵
- ▼委員 長 中沢 鶴吉
- ▼農工商農林委員会 委員長 二瓶 頼一
- ▼委員 長 成田 正喜
- ▼建設委員会 委員長 小川 茂喜
- ▼委員 長 佐藤 忠清

お母さん合唱団会員募集

▶市内在住の既婚の音楽愛好者であれば年齢は問わない。
▶練習は昼の部（講師会工五十嵐先生）は毎週水曜日午前10時から正午まで、夜の部（講師若女齋藤先生）は毎週月曜日午後7時から9時まで、市公民館で、日本と世界の民謡、ポピュラー曲などについて行なっています。
▶加入申し込みは、夜昼ともに練習会場で受付けています。
▶会費は月額100円。
くわしくは市公民館（電話2-1874）へ。

貸出しフィルム案内

県視聴覚ライブラリーから5・6月の配分フィルムが市公民館に届きました。各種学級、講座、集会などにご利用ください。利用期限は6月24日まで。利用の際は早目に市公民館へ申し込み下さい。

- ▶鯖2匹・21分
- ▶労働と姿勢・17分
- ▶ライブラリー運営のあり方・10分
- ▶たのしい自転車旅行・18分
- ▶村の有線放送・19分
- ▶島の朝あけ・27分
- ▶こずかい手帳・18分
- ▶尾瀬(カラー)・30分
- ▶うちの子にかぎて・19分
- ▶蜜蜂マーヤの冒険(マンガ)・9分の以上10本。

36議席の顔ぶれ紹介

＝ 4年間の市政を担う人々 ＝

紹介は氏名、年令、所属政党、職業、学歴、おもな経歴、住所、当選回数、敬称略。右から得票数順

角田 行夫 (55)
 無、現、タイプ印刷業
 旧制会津中平、会津若松市教育委員
 日新小PTA会長、日新町十三十二、当選二回

角田 行夫 (55)
 無、現、タイプ印刷業
 旧制会津中平、会津若松市教育委員
 日新小PTA会長、日新町十三十二、当選二回

榎山 高正 (46)
 無、現、農業
 会津農林中、会津若松市遺族会副会長、同市農協理事、同市外三町四村衛生組合議会議長、一箕町大字亀賀字川西丙四、当選三回

石田 幹雄 (49)
 無、新、農業
 会津農林中、高野町農協理事二期、永和小中学校PTA会長、市教育委員、高野町大字柳川字新屋甲二七九、当選一回

古 登 (45)
 無、新、農業
 会津農林中、市農業委員三期、市農業協同組合理事二期、県農青連委員二期、門田町大字御山丙一三一、当選一回

岸 久吉 (56)
 無、現、会社役員、尋常高等小学校長、全国議長会理事
 若松商業高校PTA会長、大町二之堅一、当選六回

菅家 忠男 (59)
 無、現、会社社長、尋常高等小学校長、商工会議所議員
 四期、追手町区長、追手町五三三五、当選二回

金井 博文 (41)
 社、現、電々公社職員
 尋常高等小学校卒、会津地区労働局長、日本社会党会津若松総支部特別執行委員、緑町一三七、当選三回

磯貝 義恵 (63)
 自民、現、建設業、東京錦糸堀中学三年修業
 奉天省敷島警察署副署長、城前九一六、当選四回

手塚 道彦 (45)
 公明、新、無職、ハルビン、建設省退、建設省阿賀川事務所勤務、建設会社勤務、北会津村役場勤務、材木町一丁目一六、当選一回

遠藤 四郎 (56)
 無、現、団体役員、大阪商業高等学校卒、会津報徳会理事長
 日新館高校理事、門田町大字飯寺二一九七、当選三回

大須賀 英一 (55)
 民社、現、家具商、尋常高等小学校卒、市漆器工場団地協同組合副理事長、旭町七一〇、当選四回

渡部 聖 (40)
 無、現、会社社長、尋常高等小学校卒、会津校卒、会津若松商工会議所議員、全国観光みやげ品連盟理事、旭町六一五、当選二回

三輪 行治 (63)
 共、現、政
 党役員、京都大学法学部卒、元県労働組合会
 議長、日本共産党県委員、城前一〇二〇、当選三回

大原 博 (57)
 無、新、農業
 尋常高等小学校卒、市農業委員、軍恩連大戸分会長、大戸町大字小谷字西村六九八、当選一回

近藤 初太郎 (61)
 無、現、旅館業、尋常高等小学校卒、東山村会議員、市身障者福祉会長、東山地区保健会長、東山町大字湯本字滝ノ湯一〇九、当選二回

一ノ瀬 直俊 (63)
 無、現、会社役員、会津中卒、市青果卸売市場理事長、市産業経済課長、二中PTA会長、千石町一一一、当選一回

新議員にさうさむ

市民各層の声を聞けば：



阿部 久次 (67)
 党派やイデオロギーをこえて市民の辛せと当市の発展のため専心努め時間をかけても論議に徹し、皆が納得いくよう議会政治の妙味を実現させる。選挙時に掲げた公約の履行に尽力し、棚上の餅に終わらんよう神かける。
 (会津短大校長)



星野 俊二 (29)
 おごることなくへつらうことなく市民の声を集約場として議会に臨み責任と自覚の上に立って、清潔な市政を実現して貰いたい。派閥と党派の争いに終始して貰いたい。派閥と党派の争いやめてもらいたい。(会津若松青年会議所経済活動担当理事)



佐原 洋子 (30)
 未来都市建設の基盤づくりが住民税高額となるのか、税高額にさせられるのか、深慮にさせられるか、つまり裏街の溝泥の整理が計画的に進められるように願います。
 (東京電力猪苗代電力所勤務)



辺見 恒夫 (43)
 新議員のみならず、大任に苦勞様に存じます。どうぞ「構想はあくまで雄大に、勉強研究は細密に」という方針をもって、今期こそは大会津市の建設を実現していただきます。
 (会津若松商工会議所専務理事)




加藤 庄一郎 (52)
 とかく会津は排他的観念が強く、個人の主義主張をあくまで押し通そ

沖津信二 (41)



民社、新、東北電力社員、厚生省東京機械技術員養成所卒(現都立工業短大)、全日本労働総同盟会津地区同盟副議長、栄町八十三九、当選一回

中沢鶴吉 (42)



無、現、会社役員、尋常高等小学校卒、会津若松公共職業安定所庶務課長、神指町大字南四合字柳原丁一六一、当選二回

本間勝義 (54)



無、現、会社社長、尋常高等小学校卒、市家畜貸付審議會長、市農業改善事業審議會長、駅前整備審議會長、七日町一五六、当選三回

坂内善蔵 (68)



無、新、農業尋常高等小学校卒、神指農協理事、神指村議事三選一回

永峰登末 (62)




無、現、生魚、酒類販売業、尋常高等小学校卒、市民生委員総務、酒類小売商組合理事、大戸町大字上三寄乙一六七七、当選三回

高橋直幸 (47)




無、現、会社社長、専修大学中退、全国市議會議長会副委員長、会津若松スポーツ振興委員長、湯川町二一五七、当選四回

佐藤忠清 (65)




無、現、農業尋常高等小学校卒、町北村議一期市農業委員、町北町大字上荒久田字石尻甲五五九、当選三回

佐藤光治 (68)



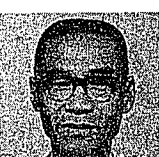
無、現、司法書士、日本大学専門部中退、会津信用金庫監事、東栄町八一〇、当選四回

八竹丑蔵 (69)



無、現、製材業、尋常小学校卒、大戸村議四期、大戸村教育委員、大戸町大字高川甲八八〇、当選四回

小川茂喜 (52)



無、現、農業尋常高等小学校卒、湊町大字平湯字東町甲一八、当選四回

斎藤久右衛門 (52)



公明、現、新聞販売業尋常高等小学校卒、広瀬村教育委員、県農青連常任委員、町北町大字藤室字金川道上一三三、当選二回

目黒又作 (57)



無、新、司法書士、東京文華学院卒、外務省警察官、満州国警察官、城前一、一、当選一回

二瓶頼一 (56)



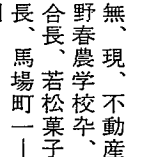
民社、現、農業、尋常高等小学校卒、湊村議二期、湊農協理事、湊町大字共和字西田面甲八〇二、当選四回

成田正喜 (49)




無、現、農業、会津農林卒、会津若松地区農業改良推進委員長、門田小中校PTA会長、門田町大字黒岩甲一八八二、当選二回

河野和夫 (58)



無、現、不動産業、山梨県日野春農学校卒、若松飲食業組合長、若松菓子工業組合支部長、馬場町一四二四、当選五回(河野氏の辞退により顔写真は除きました)

荒木栄 (58)



無、現、呉服卸商、尋常高等小学校卒、町北町大字藤室字七日町北丙二〇六、当選三回

利月鏡観 (52)



無、元、寺院住職、京都大学文学部卒、市議會教育委員、ボーイスカウト県連盟理事長、日新町一六一三三、当選二回

川原宏 (60)



無、新、会社役員、東京政玉社中卒、市教委庶務課長、行人町二一三八、当選一回

長峰新喜 (35)



公明、新、日通社員、川南村青年学校卒、町北町大字石堂字上坂下三二九、当選一回

馬場尚一 (57)



無、元、農業市立日新商工学校卒、一箕村議三期、市森林組合理事、一箕町大字八幡字弁天下甲一四二二、当選二回

となく、広域行政の具地から、大匠匠結で対処されんことを望みます。(会津若松市長)

荒川三郎 (64)

ありふれた言葉ですが、真の愛情と勇気をもって市政にあたりたい。さういふのが、あらゆる仕事、行動になる。この二つの語句を心に持って人間らしい行動を取られたら、明るい会津若松が育って行くと思います。(画家)

野上欣也 (31)

地域産業の育成発展に留意してほしい。人口の大都市集中時代には大企業誘致と共に伝統、環境にマッチした地場産業の発展が不可欠である。財政、金融の両面から強い育成策を望みます。(常陽銀行会津支店勤務)

吉岡定 (55)

「初心忘るべからず」立候補の際のあなたのあの情熱を、市の為の為に、是々非々の態度で明るい政治をお願いします。(行仁婦人会長)

五十嵐利秋 (17)

現在、交通事故防止対策は警察署や公安委員会が主体となり働きかけられていると思いますが、事故統弊の今日、市民が安心して暮らせるために、市議会でも努力してください。(若松第一青年学級三年生・建築大工業)

二瓶泰 (50)

市民によって選ばれた議員なので、すから、あくまでも公僕精神に徹し、自己の利益や感情を同じくすることなく、市民と楽しみを同じくすることを、大局から市政を議していただくたいと思います。(会津若松医師会長)

会津若松市議会各部委員一覽表

■ 議長 岸 久 吉 / ■ 副議長 磯 貝 義 恵

各部常任委員 (正副委員長を除いては議席順)

■ 総務委員会

委員長	金 井 博 文
副委員長	斎藤 久 右衛門
委員	菅 家 忠 男
同	大 須 賀 英 一
同	荒 木 栄 正
同	檜 山 高 又 作
同	目 黒 輪 行 治
同	三 渡 部 聖

■ 文教厚生委員会

委員長	大 中 遠 竹 丑 蔵
副委員長	遠 岸 沢 鶴 吉
委員	同 長 藤 四 郎
同	同 岸 久 喜
同	同 長 高 新 幸
同	同 石 直 雄
同	同 角 幹 夫
同	同 秋 鏡 夫
同	同 月 鏡 夫

■ 商工農林委員会

委員長	二 瓶 頼 一
副委員長	成 田 正 喜
委員	本 間 勝 義
同	河 野 和 夫
同	坂 内 善 藏
同	大 原 博 登
同	独 古 塚 彦
同	手 塚 道 二
同	沖 津 信

■ 建設委員会

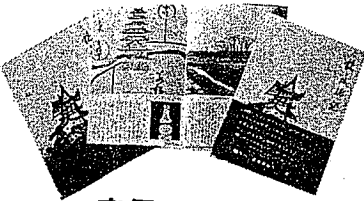
委員長	小 川 茂 喜
副委員長	佐 藤 忠 清
委員	馬 場 尚 光
同	佐 藤 初 太
同	近 一 瀬 直
同	永 磯 登 義
同	川 貝 原 義
同	川 原 義
同	川 原 義
同	川 原 義

■ 福島県都市計画地方審議会委員

大 竹 丑 蔵 一 ノ 瀬 直 俊 馬 場 尚 一

絶賛発売中

市内書店で
おもとめ下さい



定価 550円
千 70円

巨匠書きおろし歴史小説の結集

会津 鎮・城物語

執筆作家

南 条 元 三 夫
村 上 井 路 子
永 井 苑 子
杉 本 虎 彦
田 宮 正 太郎
池 波 正 太郎
榑 山 潮 五 郎
海 音 寺 義 靖
中 山 義 靖
井 上 義 靖

興味つきない波瀾の絵巻き

逆巻く歴史の激浪に

挑戦する会津武士の闘魂!

■ 編集 会津若松市出版会

■ TEL (代) 3-1111